



第  
59  
号

発行日：2020年10月1日

発行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム  
(大津市地球温暖化防止活動推進センター)

住所：〒520-0047 大津市浜大津四丁目1番1号 明日都浜大津4階

電話：077 (526) 7545 / FAX：077 (526) 7581

フォーラムHP：<http://eco-otsu.net>

Eメール（事務所）：[forum@eco-otsu.net](mailto:forum@eco-otsu.net)

＜事務局長から＞ コロナウイルス感染症防止対策に加え熱中症対策に迫われた夏が過ぎ、実りの秋を迎えました。新しい生活様式に馴染めましたでしょうか。来年度は大津市地球温暖化防止活動推進センター2期目の最終年です。各プロジェクトでは、次年度事業計画の作成に向けてお話を深めていただいていることと存じます。後期分事業の推進とあわせご協力よろしくお願い申し上げます。

会員数 148 名 (2020 年 9 月末現在)

## トピックス

### ○ 自然家族事業びわ湖の日1「湖の学校」を開催しました

梅雨が明け、暑い日となった8月1日、びわ湖大津館ホールにて自然家族事業びわ湖の日1「湖の学校」を開催し、申し込み22組から抽選で選ばれた11組30人が参加されました。

挨拶の後、参加者はプランクトン班、底生生物班に分かれて館前の湖岸で試料採取を見学し、採取した試料をホールに持ち帰りました。

プランクトン班では、滋賀県琵琶湖環境科学センターの一瀬諭博士が試料の顕微鏡画像をプロジェクターで投影しながら解説されました。図版を見比べての名前当てでは子どもたちが驚きの早さで答えていました。

底生生物班は、同研究センターの井上栄壮博士の解説で、まず泥地の試料からミミズを探し、次いでその他の生きものがいるかどうか、そして砂地の試料でも探しました。砂地の試料からはヨコエビやシジミも見つかりました。琵琶湖には多様な生きものがいること、場所によって棲む生きものが違うことが分かりました。

今回は、COVID-19対策で各自が顕微鏡を使えないなどの制約下でしたが、参加者は満足されたようでした。



### ○ 自然家族事業川の日2「大石川探検」を開催しました

9月5日、心配された台風の影響はなく、よく晴れた空のもと自然家族事業川の日2「大石川探検～大石川で生きもの探しをしよう～」を開催し、申し込み18組から抽選で選ばれた7組24人が参加されました。COVID-19対策で人数を減らしての開催です。

タープの下で説明を受けた後、川に入って水生生物を探しました。橋の下の日陰を中心に川底の石を拾い上げ、トレイ内で洗って石にへばりついている昆虫を探しました。カワゲラ、カゲロウ、ヤゴなどがいました。小さなスッポンやカエルもいました。後半は親子が協力して網を使い、魚を探します。ヨシノボリがたくさんいました。指標生物のうち、「きれいな水」と「ややきれいな水」にすむ生きものが多くいたことから、この大石川の水質は、「きれいな水～ややきれいな水」と判定することができました。



### ○ 自然家族事業里山の日2「里山の樹木調べと名札付け」を開催しました

9月13日、早朝まで降り続いていた雨は、8時過ぎには上がり「小雨決行」の懸念なく自然家族事業里山の日2「里山の樹木調べと名札付け～里山の樹木を調べて自分で書いた名札を付けよう～」が開催でき、4家族11人が参加されました。

スタッフが用意しておいた木の名札を子どもたちが順番に選び、里山へ出発しました。おおつ環境フォーラム里山保全プロジェクトの山本等氏から樹木・野草の見分け方や利用法などの説明を聞きながら散策し、名札を付けていきます。ミツバとそっくりな毒草が並んで生えていることを教わり、ケーキのような香りのカツラや甘いフユイチゴ・アケビを見つけました。気温は高くはないとはいえ湿気たっぷりの林の中を就学前の子どもたちも最後までしっかり歩き、春日山公園の豊かな自然を楽しみました。



## ○ 晴嵐小学校総合的学習支援を行いました

9月2日、三田川中流の水辺の楽校広場で晴嵐小学校4年生の校外学習「三田川探検」を支援しました。

5クラス161人の子どもたちは、前半・後半の2班に分かれ、前半が広場の下流部で、後半が広場の上流部で「どのような生きものがあるか」「生きものはどのような生活をしているか」「生きものと水質の関係」「川の周囲の環境」を学習しました。三田川中流には、多くの種類の生きものが棲んでいました。時期的にカワゲラ、カゲロウ、トビケラ類はあまりいませんでしたが、「きれいな水」に棲むサワガニやヘビトンボ、「少しよごれている水」に棲むトンボ類やカワニナがいました。一方、川の水量が減ってよどんだ場所もあり、汚れた水に棲むヒルもいました。朝から暑い日でしたが、子どもたちは、水辺の活動に夢中でした。



## ■プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

### 《自然家族事業実行チーム》

8月2日、自然家族事業「里の日」で収穫するサツマイモのツル返しをしました。イモを太らせるため四方へ伸びたツルを浮かせて根を切り、畝に返す作業です。また、8月は雨がほとんど降らなかったため、一日おきにスタッフが交代で、夕方水やり作業をしました。土の中にまで浸透させるため水槽2杯にためた水600Lを使い切り、補充も必要でした。



### 《里山保全プロジェクト》

自然家族事業「里山の樹木調べと名札付け」で子どもたちが木に取り付ける名札を9月7日に春日山公園内で作りました。また、環境省が絶滅危惧種と評価

したラン科の球根性多年草のミズトンボの観察を春日山公園内で継続実施しています。

### 《ビオトーププロジェクト》

8月29日、自然家族事業「大石川探検」の会場で、下見を兼ねて草刈りを行いました。



### 《エネルギープロジェクト》

9月2日、生涯学習センターで開催された大津市地域女性団体連合会会合の場を借りて、会合参加者を対象に家庭の省エネ簡易診断を実施しました。また、エコライフデー取り組みも依頼しました。



## ■これからのフォーラム活動

※COVID-19の感染状況により直前に変更されることがあります。

プロジェクト等の名称	日 時	場 所 ・ 内 容
プロジェクト		
子どもが遊べる川づくり	10月 8日(木) 14:00	逢坂小学校//学習支援(水生昆虫の観察と講話)
	10月 28日(水) 14:00	市民活動センター//会議
生ごみリサイクル	10月 23日(金) 9:30	市民活動センター//EM ボカンづくり
ビオトープづくり	10月 25日(日) 9:00	北大路どろんことーぶ//生き物調査、補修整備
	11月 8日(日) 9:00	春日山ビオトープ//生き物調査、補修整備
里山保全	10月 5日(月) 9:00	春日山公園//定例会
	10月 19日(月) 9:00	春日山公園//定例会
	11月 2日(月) 9:00	春日山公園//定例会
エネルギー	10月 6日(火) 10:00	ふれあいプラザ//定例会議
	11月 10日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
委員会・実行チーム・事業部		
理事会	10月 7日(水) 13:30	市民活動センター//理事会
環境すごろく作成チーム	10月 13日(火) 13:30	ふれあいプラザ//会議
おおつ市民環境塾実行チーム	10月 28日(水) 10:00	大津市センター//会議
	10月 31日(土) 14:00	ふれあいプラザ//講座「ごみ問題を考えよう」
自然家族事業実行チーム	10月 3日(土) 9:00	オーパルオペテックス(雄琴)//「びわ湖の日」2
	10月 17日(土) 10:00	大將軍畑//「里の日」2回目(収穫)
全国ネット補助金事業実行チーム	10月 6日(火) 13:30	大津市センター//責任者会議
事業部 KES 普及推進グループ	10月 22日(木) 13:30	生涯学習センター//普及推進事業チーム定例会議

\* 大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター（明日都浜大津 4F）